

現代に語りかける黙示録

山崎ランサム和彦

1

セミナー1 黙示録を理解する

2

黙示録1:1-3

1 イエス・キリストの黙示。神はすぐに起こるべきことをしもべたちに示すため、これをキリストに与えられた。そしてキリストは、御使いを遣わして、これをしもべヨハネに告げられた。2 ヨハネは、神のことばとイエス・キリストの証し、すなわち、自分が見たすべてのことを証した。3 この預言のことばを朗読する者と、それを聞いて、そこに書かれていることを守る者たちは、幸いである。時が近づいているからである。

3

知恵袋トップ > エンターテインメントと趣味 > 占い、超常現象

ヨハネの黙示録について質問します。今回の東...

シェア ツイート B! はてブ

★ 知恵コレ



cuu*****さん

2011/3/31 13:31:58

ヨハネの黙示録について質問します。

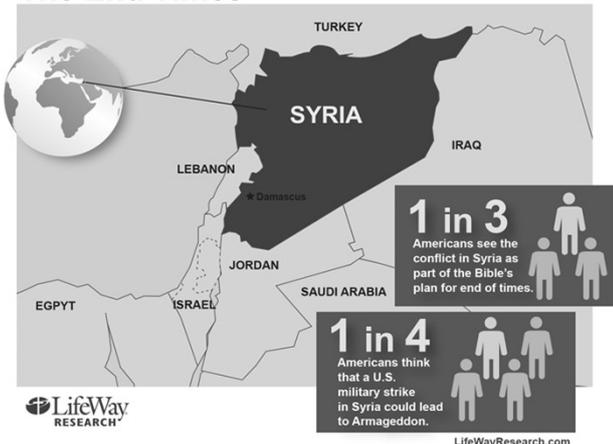
今回の東日本大震災（地震・津波・原発事故）はヨハネの黙示録でいうと、どのあたりになりますか？根拠は必要ありませんので、わかる範囲で教えて下さい。

この質問は、活躍中のチエリアン・専門家に回答をリクエストしました。

共感した 0

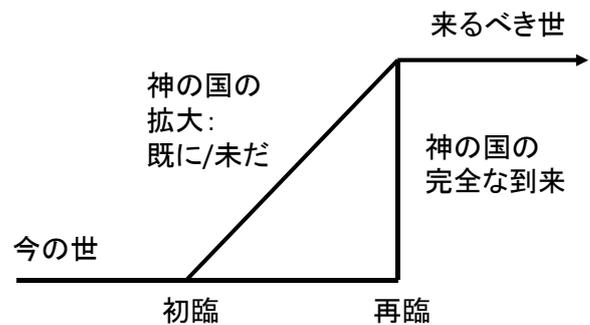
4

The End Times



5

新約聖書の終末論



6

黙示録1:5-6

5 また、確かな証人、死者の中から最初に生まれた方、地の王たちの支配者であるイエス・キリストから、恵みと平安があなたがたにあるように。私たちが愛し、その血によって私たちが罪から解放し、6 また、ご自分の父である神のために、私たちが王国とし、祭司としてくださった方に、栄光と力が世々限りなくあるように。アーメン。

7

黙示録1:8

神である主、今おられ、昔おられ、やがて来られる方、全能者がこう言われる。「わたしはアルファであり、オメガである。」

8

黙示録の中心主題

- 神の主権
 - 倫理
 - 悪の問題

9

悪の問題(神義論)

1. 神は全能である
 2. 神は善である
- なぜ世界には悪が存在するのか？

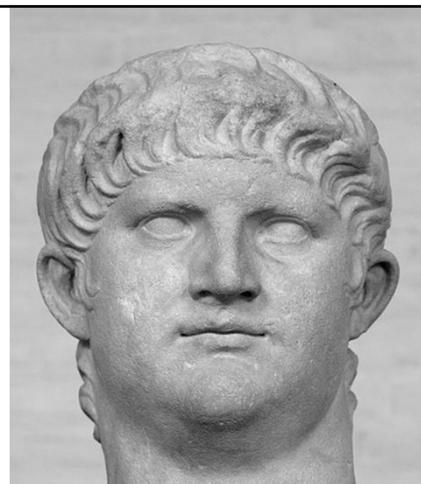
10

黙示文学

- 「黙示(アポカリュプシス)」=「啓示」
- 神から与えられた別世界に関する超自然的啓示を、物語の形式で記述したもの。
- 中間時代のユダヤ教で発展したジャンル
- ダニエル書、預言書や福音書の一部
- 中心テーマは神義論
- 象徴的表現や偽名を使用
- ヨハネ黙示録はキリスト教的黙示文学

11

(
在位
54
|
68
年

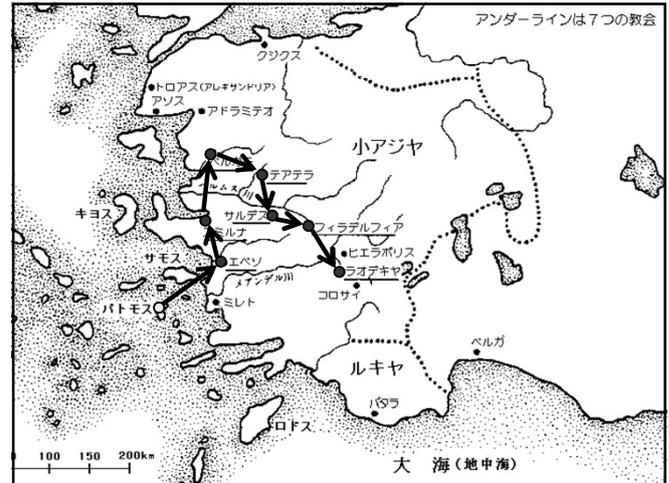


名

12



13



14

黙示録21:1

また私は、新しい天と新しい地を見た。以前の天と以前の地は過ぎ去り、もはや海もない。

15

黙示録22:1-2

1 御使いはまた、水晶のように輝く、いのちの水の川を私に見せた。川は神と子羊の御座から出て、² 都の大通りの中央を流れていた。こちら側にも、あちら側にも、十二の実をならせるいのちの木があって、毎月一つの実を結んでいた。その木の葉は諸国の民を癒やした。

16

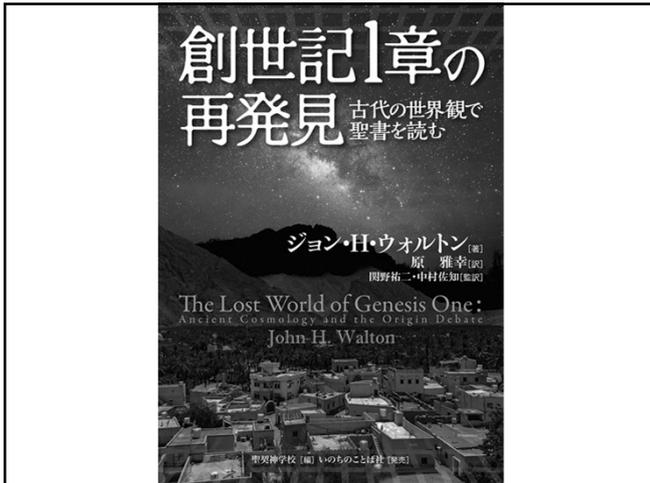
古代の創造概念 (ジョン・ウォルトン)

- 物質の起源が問題となっていたのではない。
- 混沌とした世界に秩序と機能を与える神の働き。

17



18



19

2ペテロ3:10

しかし、主の日は盗人のようにやって来ます。その日、天は大きな響きを立てて消え去り、天の万象は焼けて崩れ去り、地と地にある働きはなくなってしまう。

20

2ペテロ3:10

しかし、主の日は盗人のようにやって来ます。その日、天は大きな響きを立てて消え去り、天の万象は焼けて崩れ去り、地と地にある働きは暴かれます。

(新改訳2017欄外注)

21

ローマ9:19-21

19 被造物は切実な思いで、神の子どもたちが現れるのを待ち望んでいます。20 被造物が虚無に服したのは、自分の意志からではなく、服従させた方によるものなので、彼らには望みがあるのです。21 被造物自体も、滅びの束縛から解放され、神の子どもたちの栄光の自由にあずかります。22 私たちは知っています。被造物のすべては、今に至るまで、ともにうめき、ともに産みの苦しみをしています。

22



23



24

セミナー2
黙示録を読む

25



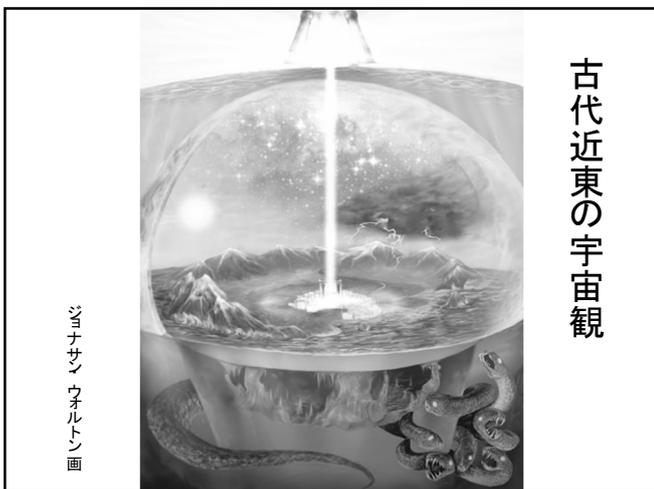
26



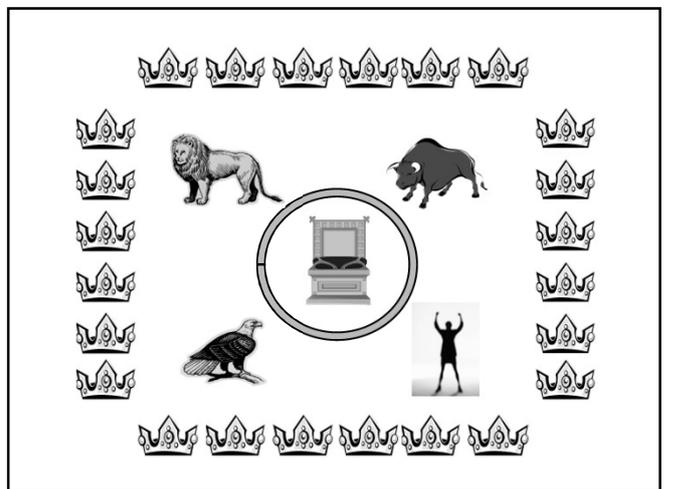
27



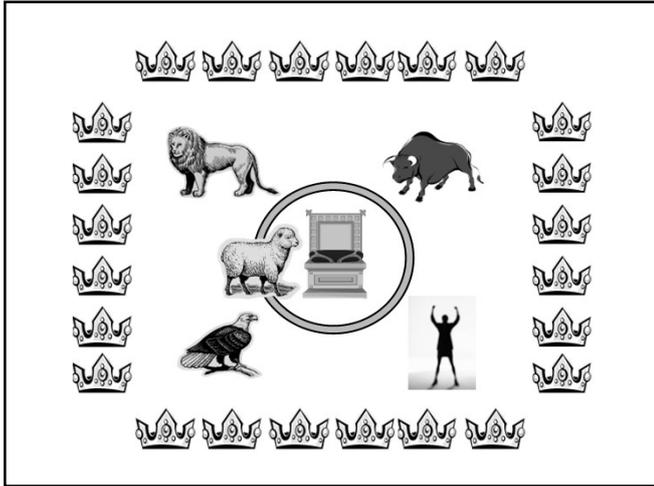
28



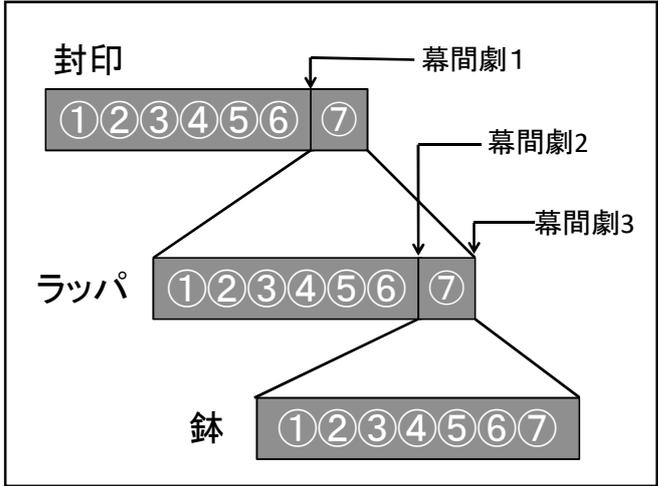
29



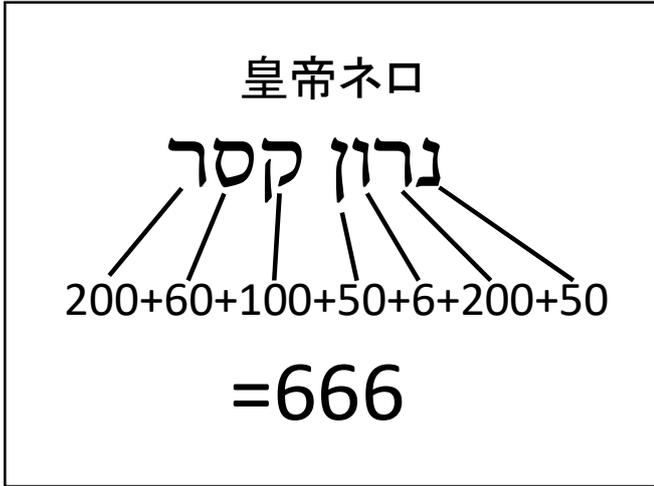
30



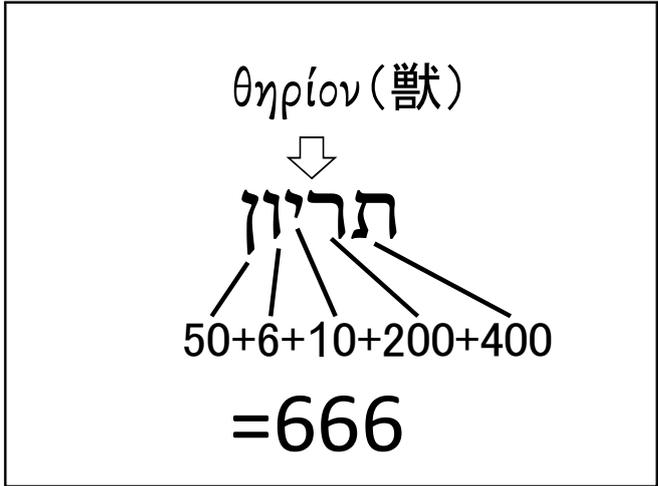
31



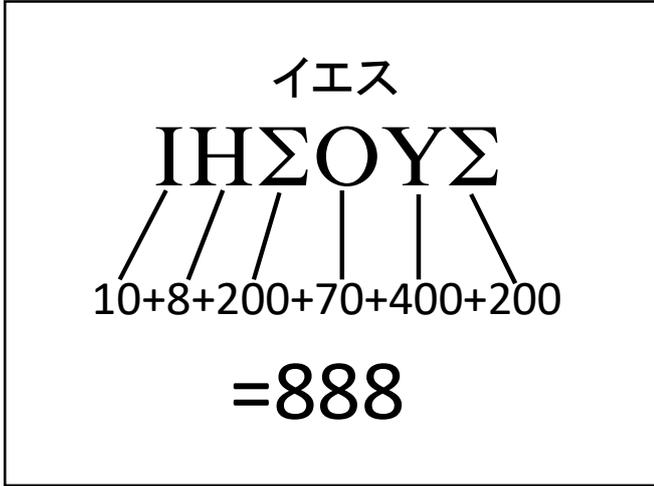
32



33



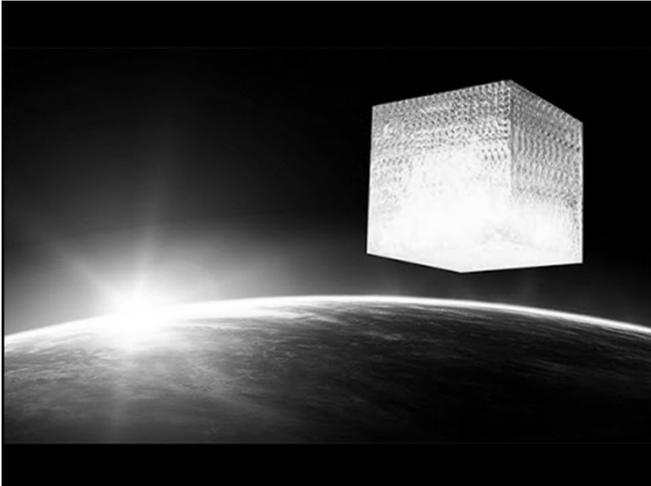
34



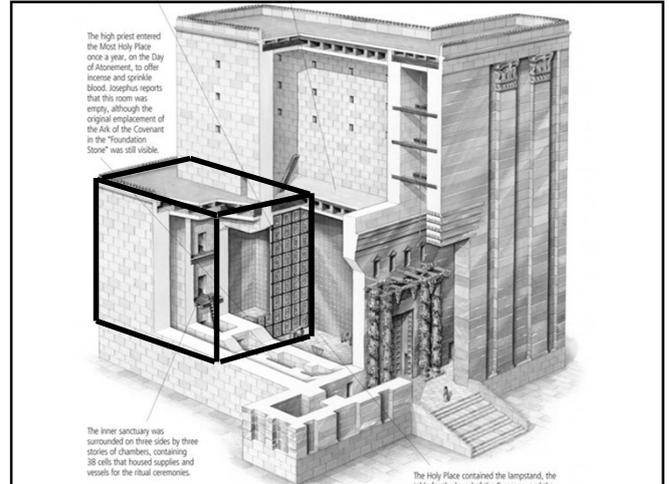
35



36



37



38

黙示録22:3-5

3 もはや、のろわれるものは何もない。神と子羊の御座が都の中にあり、神のしもべたちは神に仕え、4 御顔を仰ぎ見る。また、彼らの額には神の御名が記されている。5 もはや夜がない。神である主が彼らを照らされるので、ともしびの光も太陽の光もいらない。彼らは世々限りなく王として治める。

39

創世記1:27-28

27 神は人をご自身のかたちとして創造された。神のかたちとして人を創造し、男と女に彼らを創造された。28 神は彼らを祝福された。神は彼らに仰せられた。「生めよ。増えよ。地に満ちよ。地を従えよ。海の魚、空の鳥、地の上を這うすべての生き物を支配せよ。」

40

C・S・ルイス『さいごの戦い』より

「・・・とはいえ、あの人たちにとって、ここからが、じつは、ほんとうの物語のはじまるところなのでした。この世にすごした一生も、ナルニアでむかえた冒険のいっさいも、本の表紙と扉にあたるにすぎませんでした。これからさき、あの人たちは、地上の何人も読んだことのない本の、偉大な物語の第一章をはじめるところでした。その物語は、永久につづき、その各章はいずれも、前の章よりはるかにみのり多い、りっぱなものになるのです。」

41